



認知症サポーターになりませんか？



ご近所の人たちや商店街、郵便局、銀行など地域で働く人たちが、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族が困ったときに手助けをしてくれると、認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らしていくことができます。

【認知症サポーターとは？】

認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。



【認知症サポーターになるには？】

「認知症サポーター養成講座」を受講してください。

- 約1時間半の講義を受講すれば、どなたでもなることができます。
- 養成講座は、地域包括支援センターが企業、各種団体、小中学校などで行っています。
- 受講の申込先：高千穂町地域包括支援センター 電話：0982-72-6900

一人で抱え込まないで！！

『ふじ^{あかり}光の会』

～認知症家族の会～

年3回座談会を予定

認知症の家族を介護している方同士、自分の体験談や悩みなどを話せる場所です。日々の不安やストレスなど他の人にはわからないことも、同じ体験をしている人なら共有し合えます。一人で抱え込まずに気軽に参加してみてください。



『おれんじかふえ』

～高齢者や認知症の方の支援～

**こぶり
来夢里**

毎月 第1金曜日 第3水曜日 午前9時頃～12時
内容：簡単料理や手作業など

高齢者や認知症の方、その他関心がある方の楽しみや生きがいの支援を行います。